

Kenko

ケンコー 防水デジタルカメラ

DSC200WP

DIGITAL CAMERA 20Mega Pixels CCD Image Sensor 4X Optical Zoom

取扱説明書



このたびはデジタルカメラ「DSC200WP」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。



目次

はじめに	07
------	----

安全上のご注意	09
---------	----

カメラの紹介	19
--------	----

セット内容	19
各部の名称	20
ボタンの機能を紹介します	22
充電池の取り付け	24
充電池の充電	26
アルカリ乾電池に関する安全上のご注意	28
リチウムイオン充電池に関する安全上のご注意	29
電源のオン／オフ	30
ストラップの取り付け	30
micro SDHC/SDXCメモリーカードを使用する	31
micro SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に	32
ファイル名／フォルダ名を変更しない	33
micro SDHC/SDXCメモリーカードを取り付ける	34
micro SDHC/SDXCメモリーカードのフォーマット	36

日時の設定	39
言語の設定	41

静止画モード	42
--------	----

静止画撮影モードの液晶モニター表示	42
静止画の撮影	44
ズーム撮影	46
シーンモード	49
インテリジェントモード	52
フラッシュ撮影	53
撮影距離	56
露出補正	59
セルフタイマー	60
静止画撮影メニュー	62
静止画サイズ	63
画質	65
ホワイトバランス	66
最大 ISO オート	67



目次

測光	69
露出ブラケット	70
AF領域	71
AF補助ランプ	73
AE-L/AF-L(ロック)の設定	74
デジタルズーム	75
日付スタンプ(日付プリント)	77
自動表示(プレビュー)	79
まばたき検出	80
グリッド	82
手ブレ軽減	83

動画モード 85

動画撮影モードの液晶モニター表示	85
動画の撮影	86
動画撮影メニュー	88
ムービーモード	89
プリレコード	90
風カット	91

再生モード 92

静止画再生モードの液晶モニター表示	92
静止画ファイルの再生	94
再生ズーム	95
動画再生モードの液晶モニター表示	96
動画ファイルの再生	98
クイック消去	100
回転	101
サムネイル表示	102
カレンダー表示	103



目次

再生メニュー	104	モノクロ	119
スライドショー	105	モザイク	119
プロテクト(保護)	107	セピア	120
「1枚」を選択した場合	108	トリミング	121
「マルチ」を選択した場合	109	サイズ調整	123
「全てロック」を選択した場合	110	起動画像	125
「全てロック解除」を選択した場合	110	DPOF	126
ボイスメモ	111	「画像を選択」を選択した場合	127
〈ボイスメモを削除する場合〉	112	コピー	129
フィルタ効果	113	「カードへコピー」を選択した場合	130
ソフト	114	「カメラにコピー」を選択した場合	132
色彩強調	115	ムービー貼り付け	134
鮮明	116	顔を微調整	135
ミニチュア	116	動画ファイルの編集	137
星型	117		
印象的アート	117		
ペイント	118		
ネガ	118		



目次

設定モード 140

設定メニュー	140
操作音	141
省電力(自動電源オフ)	142
表示モード	144
TV放送方式	144
液晶輝度	145
全てリセット	146

プリンターとの接続 147

プリンターとの接続	147
「プリント選択」を選択した場合	149
「すべてプリント」を選択した場合	151
「DPOF」を選択した場合	153

パソコンとの接続 155

パソコンとの接続	155
転送時のご注意	157
ファイル名について	158
パソコンで再生する	159

故障かな?と思ったら 160

記録可能枚数 163

静止画の記録可能枚数	163
------------------	-----

記録可能時間の目安 164

動画の記録可能時間	164
-----------------	-----

仕様 165

製品仕様	165
パソコン環境	167

保証規定 169



はじめに

このたびはデジタルカメラ「DSC200WP」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

●次ページへ続く



はじめに

●前ページより続き

- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れにある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。



安全上のご注意 必ずお読みください。



危険

- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。



警告

- 本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
- 目に深刻な損害を与える恐れがありますので、至近距離でフラッシュを発光させないでください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。



安全上のご注意 必ずお読みください。



警告

- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。



注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所



安全上のご注意 必ずお読みください。

注意

- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- ケーブルやストラップ等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。



安全上のご注意 必ずお読みください。

その他のご注意

- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときには、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数、撮影時間が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。

防水性能

- カメラの防水性能は、IPX8です。
- 水中でのカメラの耐水性を維持するために、連続して120分以上使用しないでください。
- 付属のアクセサリは防水ではありません。

水中で使用する前の注意

(砂だらけまたは埃っぽい環境、または水辺で次の行為を行わないでください)

- 充電電池/micro SDカードスロット・ミニUSB端子の周りが汚れていないことを確認し、埃や砂、または異物が中に入らないようにしてください。

●次ページへ続く



安全上のご注意 必ずお読みください。

●前ページより続き

- 電池/micro SDカード室カバーのゴムパッキンに亀裂や傷が付いていないことを確認してください。
- 電池/micro SDカード室カバーが閉じ、ロックがされていることを確認してください。
- カメラに異常がないことを確認します。カメラを落とした場合、販売店で故障していないか確認するようにお勧めします。

通常使用の場合の注意

(付属USB-PC接続ケーブルをコンピューターに直接接続する場合。電池/micro SDカード室カバーに触れてゴムパッキンを傷つけないように注意してください。防水性能が失われる原因となります)

- 水辺(海、湖、海岸など)で電池/micro SDカード室カバーを開けたり閉じたりしないでください。濡れた手、または砂や埃の付いた手でカバーを開けたり閉じたりしないでください。
- カメラに使用するアクセサリ(電池など)は防水ではありません。使用の際は十分に注意してください。
- 耐水性が失われることになるため、カメラを落とさないでください。
- 耐水性が失われないように、40℃以上または0℃以下の温度環境にカメラを保管しないでください。

●次ページへ続く



安全上のご注意 必ずお読みください。

●前ページより続き

- ご自分でカメラに防水を施したり通気口を密閉したりしないでください。カメラの防水機能が損なわれる原因となります。

カメラを水中等で使用するとき

- カメラの防水性は真水と塩水にのみ適用されます。洗剤、化学薬品、または温泉水には適用されません。このような液体がかかった場合、直ちに拭き取ってください。
- 水深12m以上の水中では使用しないでください。
- カメラを圧力のかかった水に浸けないでください。
- 120分以上長く、水に浸けないでください。カメラを水中で使用したら、10分以上乾かしってください。
- カメラを35℃以上の温水に浸さないでください。
- カメラが濡れていたり水中にある場合、電池/micro SDカード室カバーを開けたり閉じたりしないでください。
- 濡れた手で電池/micro SDカード室カバーを開けたり閉じたりしないでください。
- 水気のあるところやプールの傍で電池/micro SDカード室カバーを開けないでください。

●次ページへ続く



安全上のご注意 必ずお読みください。

●前ページより続き

- カメラを水中で叩いたり打ち付けたりしないでください。電池／micro SDカード室カバーが開くことがあります。
- 水中に飛びこむなどの衝撃をカメラに与えないでください。

カメラを使用した後

- 水中での撮影後は以下の簡単なメンテナンスで、カメラの外観、品質、耐水性が保たれます。
- 海中で写真を撮影した後は、塩分を含まない水の入ったバケツでカメラを洗浄してください。電池/micro SDカード室カバーが閉じていることを確認し、バケツ1杯の水に10分ほど浸します。その後、水から取り出して、カメラとレンズを脱脂綿で拭いて乾かします。カメラを通気のよい日陰に置いて自然乾燥させます(直射日光に当てたり、風雨にさらされる場所に置かないでください)。カメラが完全に乾いたことを確認してから、電池/micro SDカード室カバーを開けてください(脱脂綿を当てて水分をよく取るか、カバー周りの他の不純物を取り除いてから、電池/micro SDカード室カバーを開けます)。
- 柔らかい糸くずの出ない布(繊維状の物質を防ぐため)でカメラとレンズの水滴を拭き取り、換気のよい場所において乾燥させます。電池カバーは乾燥しないうちに開けないでください。

●次ページへ続く



安全上のご注意 必ずお読みください。

●前ページより続き

水気がある間に開けると、カメラに水が入る恐れがあります。開けるときは底面を下にして水滴がカメラ内部に入らないようにしてください。

■電池カバーを開ける前に、必ずカバー外部の水滴を拭き取ってください。

メンテナンス上の注意

■防水のシーリング材やその収縮面の埃や砂をよく拭き取ってください。埃や砂が残っているとシーリング材や面を傷つけ、防水性が落ちる可能性があります。

■石けん水、中性洗剤、アルコールまたは類似液体でカメラを洗浄しないでください。カメラの防水性が落ちる原因となります。

■防水用シーリング材の経年変化により防水性能は低下します。

●次ページへ続く



安全上のご注意 必ずお読みください。

●前ページより続き

その他の注意

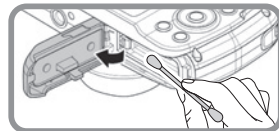
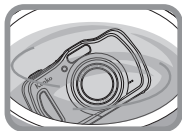
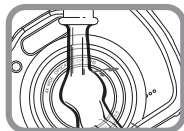
■ 水中でカメラに水が入ったり、その他の問題が発生した場合、直ちに使用を中止し適切な処置を取ってください。処置方法は販売店またはケンコー・トキナーお客様相談室にお尋ねください。

水道水で異物を洗い流します。

真水に10分程度浸します。

綿棒等で水滴を拭き取ります。

乾燥後、電池/SDカード室カバーを開きます。



防塵性能

■ カメラの防塵性能はIP5Xです。

耐衝撃性能

■ 当社独自の基準(高さ1m、落下面:合板、厚さ50mm)での落下試験をクリア。

■ 落下衝撃による塗装剥離、キズ、変形などの外観異常については不問とする。

■ 全ての状態において無破損、無故障を保障するものではありません。

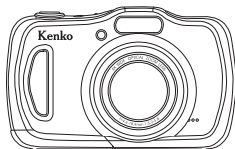
■ 落下後の防塵、防水性能は保障いたしません。



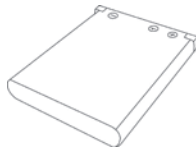
カメラの紹介

▶ セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



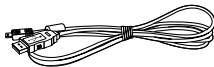
カメラ本体



リチウムイオン充電電池



ストラップ



USB-PC接続コード



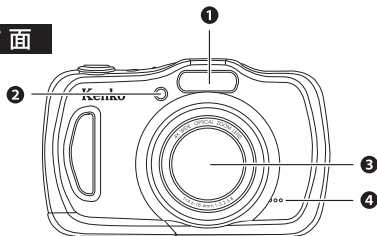
取扱説明書(本書)



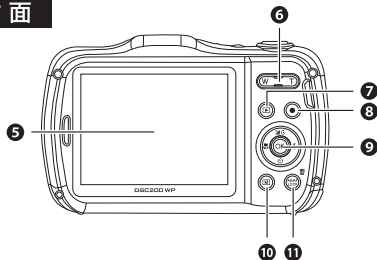
カメラの紹介

各部の名称

前面

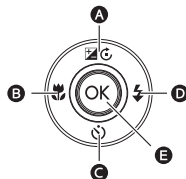


背面



- ① 内蔵フラッシュ
- ② セルフタイマー／AF補助ランプ
- ③ レンズ
- ④ マイク
- ⑤ 液晶モニター
- ⑥ ズームボタン
- ⑦ 再生ボタン
- ⑧ 録画ボタン
- ⑨ マルチ選択ボタン
- ⑩ メニューボタン
- ⑪ AE/AFロックボタン／機能ボタン

マルチ選択ボタン

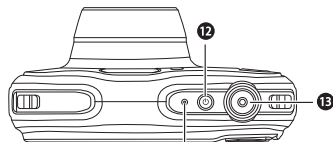


- Ⓐ 上ボタン
- Ⓑ 左ボタン
- Ⓒ 下ボタン
- Ⓓ 右ボタン
- Ⓔ OKボタン

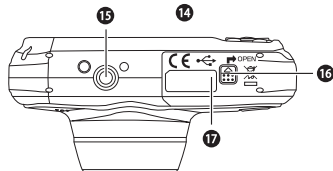


カメラの紹介

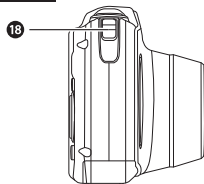
上面



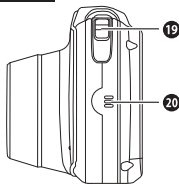
下面



右側面



左側面

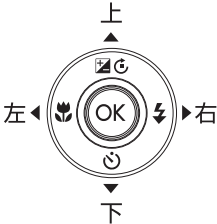


- ⑫ 電源ボタン
- ⑬ シャッターボタン
- ⑭ 充電LEDランプ
- ⑮ 三脚取付穴
- ⑯ ロックボタン
- ⑰ 電池／micro SDメモリーカード室カバー
- ⑱ ストラップ取付穴
- ⑲ ストラップ取付穴
- ⑳ スピーカー



カメラの紹介

▶ ボタンの機能を紹介します

ボタン	名 称	機 能
	マルチ選択ボタン	上ボタン : 各項目・設定時に上へ移動します。 静止画撮影時、シーンモードでプログラムを選択している時、露出を調整します。 再生モード時、静止画を回転させます。 下ボタン : 各項目・設定時に下へ移動します。 静止画撮影時、セルフタイマーの設定をします。 左ボタン : 各項目・設定時に左へ移動します。 静止画撮影時、撮影距離を設定します。 右ボタン : 各項目・設定時に右へ移動します。 静止画撮影時、フラッシュの設定をします。 OKボタン : 設定モード時に項目を決定します。
	電源ボタン	電源をオン／オフします。



カメラの紹介

ボタン	名 称	機 能
	シャッターボタン	押すと静止画を撮影します。 スリープ状態から復帰します。
	ズームボタン	静止画・動画撮影時に右側に押すとズームイン(拡大)、 左側に押すとズームアウト(縮小)します。 動画・音声メモ再生時に右側に押すと音量が大きくなります。 左側に押すと音量が小さくなります。
	再生ボタン	再生モードにします。再度押すと撮影画面に戻ります。
	録画ボタン	押すと動画を撮影します。再度押すと録画を終了します。
	メニューボタン	各項目・設定を行います。
	AE/AF LOCK 機能ボタン	AE(露出)／AF(フォーカス)のロックを行います。 静止画・動画の機能設定を行います。 静止画／動画のクイック消去を行います。



ご使用の前に

▶▶ 充電電池の取り付け

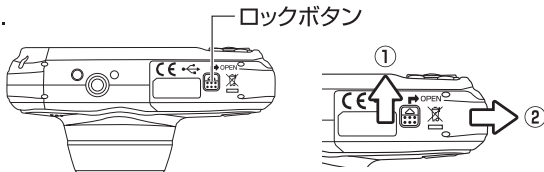
カメラに付属のリチウムイオン充電電池をセットします。

カメラに付属している充電電池、またはメーカーや販売店が推奨する充電電池以外は使用しないでください。電池の取り付けは、ここに示す方法で行ってください。電池の取り付け方法が正しくないと、カメラが破損したり、火災の原因になることもあります。

1. ① カメラ底面のロックボタンを液晶モニター側に押しながら
- ② 電池／micro SDメモリーカード室カバーを ➡ OPEN の方向にスライドさせて開きます。

●次ページへ続く

1.

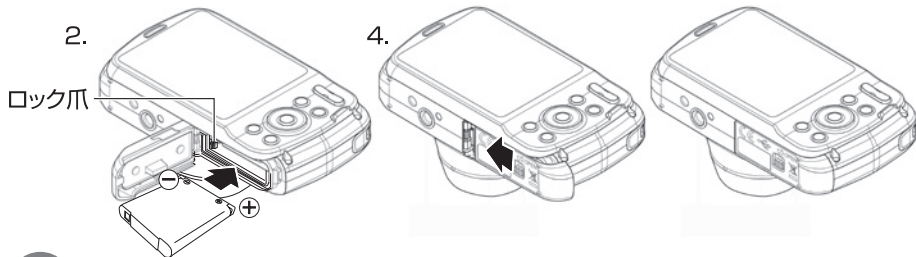




ご使用の前に

●前ページより続き

2. 図を参考に⊕⊖方向を確認して、リチウムイオン充電電池をセットします。
ロック爪がカチッとハマるまで押し込みます。
3. 充電電池を取り外す場合は、ロック爪を左(三脚ネジ側)へスライドすると充電電池が少し飛び出します。
4. 電池室蓋を閉じ、 OPEN の反対方向にスライドしてカチッと音がするまで閉じます。



- ◆ 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆ 電池は⊕⊖方向に注意し、接点が奥になるように正しくセットしてください。



カメラの紹介

▶ 充電電池の充電

充電電池の充電は、付属のUSB-PC接続コードを使用して行います。
カメラに充電電池を取り付けます。P.24「充電電池の取り付け」
をご覧ください。

- ①カメラの電源をオフにします。
- ②図のようにカメラの電池室カバーを開きます。
付属のUSB-PC接続コードのミニUSBプラグをカメラの
ミニUSBコネクタに接続します。
- ③もう一方のUSBプラグ(大きい方)を、
パソコンのUSBコネクタに接続します。
- ④カメラの緑色LEDランプがゆっくり点滅し、
充電が行われます。充電が完了すると消灯します。

※本体からミニUSBプラグを引き抜く時は、
電池室カバーの裏側で手を痛めないようご注意ください。

●次ページへ続く



- ② ミニUSBプラグを
カメラのミニUSB
コネクタへ接続



- ③ USBプラグ
(大きい方)を
パソコンへ接続



カメラの紹介

●前ページより続き



- ◆ 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。



電池の残量は充分です。



電池の残量は半分以上あります。



電池残量が少なくなりました。充電の準備をしてください。



充電してください。

- ◆ 電池残量表示は目安になります。
- ◆ 電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを長期間(およそ1ヶ月以上)使用しないときは電池を取り出してください。
- ◆ 電池は気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ◆ 電池は充電されておりません。はじめてご使用になる時は、フル充電をしてからお使いください。



ご使用の前に

アルカリ乾電池に関する安全上の注意 (対象:アルカリ乾電池使用カメラ)

 **警告** アルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットをしないでください。
使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。
- ②カメラは電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間(およそ1ヶ月以上)カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- ③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。



ご使用の前に

▶ リチウムイオン充電機に関する安全上の注意 (対象:リチウムイオン充電機使用カメラ)

 **警告** 付属のリチウムイオン充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。
- ②ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットはしないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。

電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。

- ④リチウムイオン充電機をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。

⑤リサイクルのお願い



Li-ion00

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ ホームページ <http://www.bai.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- ー プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- ー 皮覆をはがさないでください。
- ー 分解しないでください。

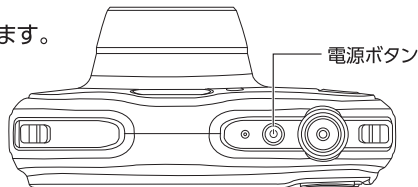


ご使用の前に

電源のオン／オフ

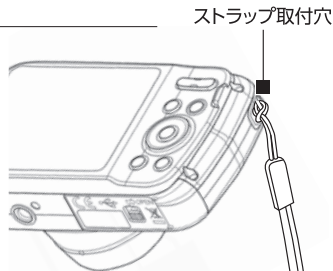
電源ボタンを約1秒押すと電源がオンになります。
液晶モニターがオンします。

再度電源ボタンを約1秒押すと
電源がオフになります。



ストラップの取り付け

右の図を参考にして、
ストラップ取付穴にストラップを取り付けてください。





ご使用の前に

micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売／市販品)を使用する

これ以降はmicro SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表します。
(タイトルを除く)

カメラで撮影された静止画・動画ファイルは、内蔵メモリの他、
メモリーカードにも記録されます。

メモリーカード(別売)をカメラ下面のmicro SDカードスロットにセットしてください。



micro SDHC/SDXC
メモリーカード

(図はmicro SDHCメモリーカードのイメージ図です。)



- 本機に使用できるメモリーカードの仕様は、micro SDHCメモリーカード4GB～32GB(スピードクラス@2～@10以上)、micro SDXCメモリーカード64GB(スピードクラス@10)までです。
その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。



ご使用の前に

micro SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に



- ◆ 新しいメモリーカードは使用前に本機でフォーマット(初期化)してください。
P.36「micro SDHC/SDXCメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。
- ◆ メモリーカードをセットすると、本機はメモリーカードを認識します。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.9～18に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - パソコンと本機を接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にメモリーカードを本製品から引き抜かないでください。
撮影した画像データ、メモリーカードおよび本製品が破損する恐れがあります。
 - 本製品にはメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されているデータは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆ 次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ご使用の前に

▶ ファイル名／フォルダ名を変更しない

パソコンでメモリーカードに保存されている画像データのフォルダ名を変更したり、本製品で記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。本製品で認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- メモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、メモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、本製品の誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- メモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- メモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。（フォーマットすると、記録されてるデータは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。）
- 電極部（金色の金属部分）が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



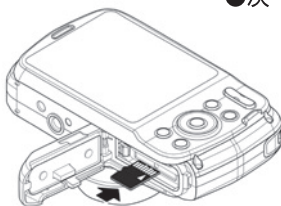
ご使用の前に

micro SDHC/SDXCメモリーカードを取り付ける

メモリーカードはカメラ下面のmicro SDHC／SDXCメモリーカードスロットにセットします。

1. 電池室蓋を開けます。P.24「充電電池の取り付け」をご覧ください。
2. メモリーカードの接触面が上になるようにして、メモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
3. メモリーカードを取り外す時は、メモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。メモリーカードが少し飛び出ます。

●次ページへ続く



接触面

micro SDメモリーカードスロットにカードの接触面が本機の背面側になるように挿入。



ご使用の前に

●前ページより続き



- ◆ 新しいメモリーカードを使用される際は、あらかじめメモリーカードのフォーマット(P.36参照)をしてください。
- ◆ 撮影画像に付けられるファイル名(FILE XXXX)は、メモリーカード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、カメラでフォーマット機能(P.36参照)の際、全てリセット(P.146参照)してください。



- 差し込みにくい時は、挿入方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- メモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- 他のカメラなどのファイルが保存されているメモリーカードをセットすると、誤作動を起す場合があります。



ご使用の前に

micro SDHC/SDXCメモリーカードのフォーマット

メモリーカードフォーマット(初期化)する機能です。



◆メモリーカードがセットされていない場合は、内蔵メモリーがフォーマットされます。



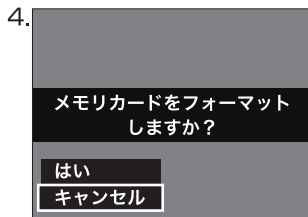
- メモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- メモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。



ご使用の前に

●前ページより続き

1. カメラの電源をオンにします。
2. メニューボタン (M) を押し、マルチ選択ボタン (以降は、マルチ選択ボタンを省略して上または下、左または右ボタンと記載) の左または右ボタンを押して、「設定」にします。
3. 上または下ボタンを押して「フォーマット」を選択し、OKボタンを押し、サブメニューを表示します。
4. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択してOKボタンを押して決定します。
はい : メモリーカードまたは内蔵メモリーのフォーマットをします。
キャンセル : フォーマットしません。
6. 設定画面に戻ります。 次ページに続く





ご使用の前に



- 選択されている項目は、黄色の枠で表示されます。
- フォーマットすると全てのデータが削除されますのでご注意ください。
プロテクト(保護)されたデータも削除されます。
- 削除されたデータ(画像など)は元に戻りませんのでご注意ください。
- メモリーカードがセットされていない場合は、
内蔵メモリーがフォーマットされます。



ご使用の前に

日時の設定

カメラをご使用の前に、日時の設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。
2. メニューボタンを押します。
3. 右または左ボタンを押して「設定 」を選択し、設定メニューを表示します。
4. OKボタン、上または下ボタンを押して「日時」を選択し、OKボタンを押してサブメニューを表示します。

●次ページへ続く





ご使用の前に

●前ページより続き

5. 上または下ボタンで数値を調整し、右ボタンを押して次の項目(例えば年→月)に移動します。選択されている項目は黄色枠で表示されます。
6. 年／月／日の表示順序を変更する場合は、年／月／日の項目を選択し、上または下ボタンを押して、表示順序を決定します。
7. すべての数値の調整が終わりましたら、OKボタンを押して決定します。サブメニューに戻ります。
8. メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。

5.



- 日付／時刻は静止画・動画共にファイルデータとして記録されますのでできるだけ正確に設定してください。
- 日付／時刻は初期設定(全てリセット)しても初期設定には戻りません。



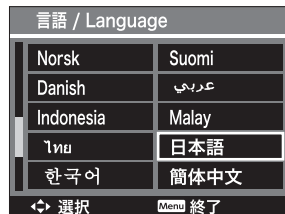
ご使用の前に

言語の設定（初期設定：日本語）

カメラをご使用の前に、言語の設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。
2. メニューボタンを押します。
3. 右または左ボタンを押して「設定 」を選択し、設定メニューを表示します。
4. 上または下ボタンを押して「言語」を選択し、OKボタンまたは右ボタンを押してサブメニューを表示します。
5. 上／下または左／右ボタンを押して使用する言語を選択し、OKボタンを押して決定します。
6. メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。

4.

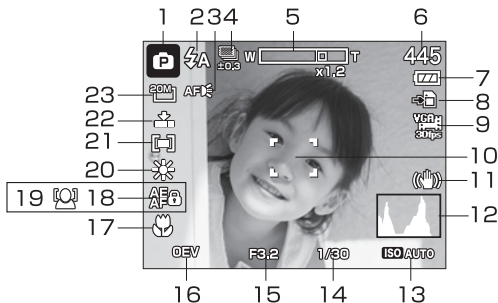


- ◆ 31の言語に対応しています。
- ◆ 初期設定に戻しても言語は設定した言語のままです。



静止画モード

静止画撮影モードの液晶モニター表示



1		モード	現在の撮影モードを表示します。(静止画モード)
2		フラッシュモード	現在のフラッシュ設定を表示します。P.53参照
3		AFランプ	シャッターを半押しするとAFランプが点灯します。P.73参照
4		露出ブラケット	露出を変えて3枚撮影します。P.70参照
5		ズームインジケータ	ズーム領域を表示します。P.46参照
6	445	記録可能枚数(目安です)	撮影できる残り枚数を表示します。



静止画モード

7		電池残容量	電池残量を表示します。P.27参照
8		メモリー	現在使用中の記録媒体(内蔵メモリまたはメモリーカード)を表示します。
9		動画サイズ	動画サイズを表示します。P.89参照
10		メインフォーカスフレーム	フォーカス領域(顔追跡、ワイド、中央部重点、AF追跡)を表示しています。P.71参照
11		手ぶれ軽減	手ぶれ軽減機能が作動していることを表示します。P.83参照
12		ヒストグラム	ヒストグラムを表示します。
13		ISO感度	現在のISO感度を表示しています。P.67参照
14		シャッタースピード	シャッター半押しで、シャッタースピード設定を表示します。
15		絞り値	シャッター半押しで、現在の絞り値設定を表示します。
16		露出補正	現在の露出補正設定を表示しています。P.59参照
17		撮影距離	現在の撮影距離設定を表示しています。P.56参照
18		AE/AFロック	AE/AFロックが作動していることを表示します。P.74参照
19		顔認識	AF領域で顔認識を選択していることを表示しています。P.71参照
20		ホワイトバランス	現在のホワイトバランス設定を表示しています。P.66参照
21		測光方式	現在の測光方式を表示しています。P.69参照
22		画質(静止画)	現在の静止画の画質設定を表示しています。P.65参照
23		画像サイズ	現在の静止画サイズ設定を表示しています。P.63参照



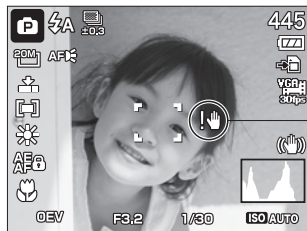
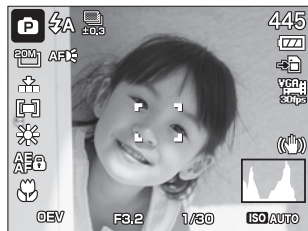
静止画モード

静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 液晶モニターで被写体を捉えます。必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
3. シャッターボタンを半押ししてピントを合わせ、
カメラをしっかりと構えてシャッターボタンを完全に押し込んで撮影します。

●次ページへ続く



シャッターを半押しした際に、光量不足の場合、手ぶれ警告アイコンが表示されます。



静止画モード



- ◆ シャッターボタンを軽く押すと、途中で少し止まるところがあります。
ここまで押すことを半押しと呼びます。
- ◆ 半押し状態のとき、カメラが自動的に露出とピントを合わせます。
ピント・露出が決定するとメインフォーカスフレームが緑色になります。
ピントが合わない場合はメインフォーカスフレームが赤色になります。
赤色になった場合、正しい撮影距離(P.56参照)で撮影されているかご確認ください。
- ◆ 被写体周辺の光量が不足している場合、シャッター速度が遅くなり、
液晶モニターに手ぶれ警告アイコンが表示されます。
カメラをしっかり構え、手ぶれにご注意ください。
フラッシュまたは三脚などの使用をおすすめします。



静止画モード

ズーム撮影

カメラには4倍の光学ズームが搭載されています。
さらに8倍のデジタルズームと組み合わせ、
最大32倍のズーム撮影を行うことができます。

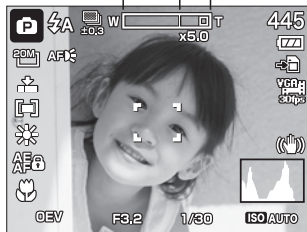
〈光学ズームのみを使用する場合〉

1. ズームボタンの右側(T)を押すと、
光学ズームがズームイン(拡大)します。
2. ズームボタンの左側(W)を押すと、
光学ズームがズームアウト(縮小)します。

●次ページに続く

デジタルズーム
(1.2倍～8倍)

光学ズーム
(1倍～4倍)



縮小 (W) (T) 拡大
ズームボタン



静止画モード

●前ページより

〈光学ズーム+デジタルズームを使用する場合〉

1. P.75「デジタルズーム」をご覧の上、
デジタルズーム機能が有効になっていることを確認します。
2. ズームボタンを右側(T)に押すと、光学ズームがズームイン(拡大)します。
光学ズームの倍率が上限の4倍に達すると、ズームが停止します。
3. 一度ズームボタンから指を離し、再度ズームボタンを右側(T)に押すと、
デジタルズームがズームイン(拡大)します。
4. ズームボタンの左側(W)を押すと、ズームアウト(縮小)します。
デジタルズーム1.2倍でズームが停止します。
5. 一度ズームボタンから指を離し、再度ズームボタンの左側を押すと、
光学ズームがズームアウト(縮小)します。

●次ページに続く



静止画モード



- ◆ デジタルズームの倍率が大きくなると、撮影した画像の解像度は低下します。
- ◆ 動画撮影では、デジタルズームを使用できません。
- ◆ ズームの倍率は、設定により異なります。
- ◆ デジタルズームの設定はP.75をご参照ください。



静止画モード

シーンモード

静止画撮影モードを選択します。

1. メニューボタン (M) を押し、撮影メニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して「シーンモード」を選択し、OKボタンまたは右ボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。



	インテリジェント	ビギナー(初心者)向けのモードです。P.52をご覧ください。
	プログラム	本機の機能をフルに活用します。
	ポートレート	人物(ポートレート)の撮影に適しています。
	風景	距離を無限遠に設定し、風景をくっきり鮮やかに撮影します。
	水中	水中での撮影に適しています。
	夕日	夕陽の撮影に適しています。深い色味を演出します。



静止画モード

	夜明け	美しい朝焼けの撮影に適しています。
	逆光	逆光撮影で暗く写るのを防ぎます。
	キッズ	子供の撮影に適しています。被写体にピントを合わせ続けます。
	夜景	暗い場所での撮影に適しています。三脚などの使用をおすすめします。
	花火	花火撮影に適しています。三脚などの使用をおすすめします。
	雪景色	雪景色の撮影に適しています。
	ビーチ	浜辺の強い日差しのもとでの撮影に適しています。
	スポーツ	動きの速い被写体の撮影に適しています。
	パーティ	室内での結婚式やパーティでの撮影に適しています。赤目軽減機能が有効になります。
	キャンドルライト	ろうソクの明かりで、雰囲気のある写真が撮影できます。三脚の使用をおすすめします。
	夜景ポートレート	夜間または暗い背景での人物の撮影に適しています。三脚の使用をおすすめします。
	肌色	人物の肌色を綺麗に撮影します。
	流水	流水の撮影に適しています。三脚などの使用をおすすめします。
	食べ物	彩度を高め、食べ物を美味しそうな色に仕上げます。



静止画モード

	恋人	二人の顔を検出すると、自動的に約2秒後に撮影します。
	自画像	カメラを向けたご自身の顔を検出すると、自動的に約2秒後に撮影します。
	D-Lighting	部分的にデジタル処理を加え、被写体の明暗差を自然に近づけます。
	タイムプラス	インターバル撮影・微速度撮影によるコマ撮り動画が撮影できます。
	パノラマ	カメラを水平に動かしている間に連続撮影し、パノラマ画像を合成できます。
ART	アート効果	ミニチュア、フィッシュアイなどの効果を選んで撮影できます。
	連写	シャッターボタンを押している間、約2秒に一枚撮影します。
	高速連写	1秒間に30枚撮影します。画像サイズはVGAになります。
	GIFキャプチャ	5秒間隔で5枚撮影した写真を連結します。画像サイズはVGAになります。



- ◆ 静止画専用機能になります。動画撮影では機能しませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆ プログラム、インテリジェントが基本モードになります。
- ◆ すべての撮影条件での動作を保証するものではありません。



静止画モード

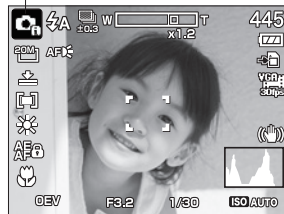
インテリジェントモード

撮影状況に合わせて、カメラが自動的に最適なシーンモードに設定します。

ビギナー(初心者)の方にお勧めです。

1. 「インテリジェントモード」に設定します。
P.49「シーンモードの切り替え」をご覧ください。
2. 液晶モニターで被写体を捉えると、カメラが撮影状況に合わせた最適なシーンモードに切り替えます。
3. シャッターボタンを半押しして露出とピントを合わせ、シャッターボタンを完全に押して撮影します。

インテリジェントシーンモードアイコン



- ◆ 液晶モニター左上に、設定中のインテリジェントシーンモードアイコンが表示されます。
- ◆ 顔を検出すると、白いフレームが表示されます。
- ◆ すべての撮影条件での動作を保証するものではありません。
- ◆ 静止画のみの機能です。



静止画モード

フラッシュ撮影

内蔵フラッシュを設定します。

フラッシュモードは撮影条件に応じて変更します。

1. 右ボタンを押して、フラッシュモードを切替えます。

●次ページに続く



右ボタン／フラッシュモード



静止画モード

	オートフラッシュ	被写体周辺の光量が不足している場合、自動的にフラッシュが発光します。
	赤目軽減	暗い場所などでの撮影時に被写体の目が赤くなるのを最小限に抑えます。フラッシュは二度発光します。
	強制発光	どんな状況でもフラッシュが発光します。 逆光などでの撮影時におすすめします。
	スローシンクロ	フラッシュを発光しながら、遅いシャッター速度で撮影します。 手前の人物だけではなく背景もある程度写ります。 手ブレを防ぐため三脚の使用をおすすめします。
	発光禁止	どんな状況でもフラッシュが発光しません。 博物館などフラッシュが禁止されている場所や、 被写体までの距離が離れている場合におすすめします。

〈フラッシュの有効範囲〉 約0.5m～2.5m(Wide)、約0.5m～1.5m(Tele)



静止画モード



- ◆ 静止画のみの機能です。
- ◆ フラッシュの充電中は、撮影できません。
- ◆ 電池残量が少ない場合、フラッシュの充電に時間がかかる場合があります。
- ◆ 撮影モードなどにより選択できるフラッシュモードが異なります。
また使用できない場合もあります。
- ◆ 連写モードおよび露出ブラケットモードの場合、フラッシュは使用できません。
- ◆ 電源をオフにすると設定は自動に戻ります。
- ◆ 被写体が白っぽいあるいは光を反射する物では、
露出オーバーになる場合があります。この場合は、露出補正してください。
P.59「露出補正」をご覧ください。



静止画モード

▶ 撮影距離

フォーカスモードを設定します。
正しい撮影距離で撮影していない場合、
ピントが合いませんのでご注意ください。

1. 左ボタンを押して、フォーカスモードを切り替えます。
ボタンを押すごとにフォーカスモードが切り替わります。

●次ページに続く



左ボタン／フォーカスモード





静止画モード

表示	モード	撮影距離	備 考
AF	オートフォーカス	約5cm～∞(W) 約60cm～∞(T)	通常の撮影モードです。
	マクロ	約5cm～100cm(W) 約60cm～200cm(T)	被写体までの距離が左記の範囲でピント調整を行います。
	スーパーマクロ	約5cm(W)	文字や草花などの小さな被写体にピントを合わせます
	無限遠	∞(無限遠)	遠くの被写体にピントを合わせます。 風景撮影に適しています。
MF	マニュアルフォーカス	約5cm～∞(無限遠)	手動(上または下ボタン)でピントを合わせ、シャッターを押します。

●次ページへ続く



静止画モード



- ◆ 撮影モードなどにより、選択できる距離設定は異なります。
また、距離設定できない場合があります。
- ◆ マニュアルフォーカスは、撮影後、プレビューなどでご確認ください。
- ◆ インテリジェント モードの場合は設定できません。



静止画モード

露出補正(初期設定:0EV)

手動で露出値を変更する場合に使用します。
被写体の撮影結果が暗く潰れる場合は+(明るく)補正し、
明るすぎる場合には-(暗く)補正します。
露出値は、-2.0~+2.0(1/3EVステップ)の間で
調整することができます。



1. 上ボタンを押して、露出補正モードに切り替えます。
2. 上または下ボタンを押して補正值を選択し、OKボタンを押して決定します。



上ボタン / 露出補正モード



◆ シーンモードが「プログラム」の場合に設定できます。



静止画モード

📷 セルフタイマー(初期設定:オフ)

セルフタイマーを設定します。

1. 下ボタンを押して、
セルフタイマーモードに切り替えます。

●次ページへ続く



下ボタン／セルフタイマーモード



静止画モード

●前ページより

2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

オフ : セルフタイマーを設定しません。

10秒 : シャッターボタンを押してから約10秒後に撮影します。

2秒 : シャッターボタンを押してから約2秒後に撮影します。

10秒(2枚) : シャッターボタンを押してから約10秒後と
12秒後の2回撮影します。

3. OKボタンを押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにすると、設定はオフに戻ります。

◆ 静止画のみの機能です。



静止画モード

静止画撮影メニュー

静止画撮影時の設定をします。

1. メニューボタン **(M)** を押し、撮影メニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択し、
OKボタンまたは右ボタンを押して、
サブメニューを表示します。



シーンモード

P.49「シーンモード」をご覧ください。



静止画モード

▶▶ 静止画サイズ(初期設定:20M)

撮影する静止画のサイズを設定します。

1. 「写真サイズ」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

	20M	: 約2000万画素
	8M	: 約800万画素
	5M	: 約500万画素
	3M	: 約300万画素
	VGA	: 約30万画素
	3:2(18M)	: 約1800万画素
	16:9(14M)	: 約1400万画素
	16:9(2M)	: 約200万画素
	1:1	: 約900万画素

3. メニューボタン を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード



- ◆ サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。
- ◆ VGAサイズはe-mailなどの添付に適しています。
- ◆ 静止画のみの機能です。



静止画モード

画質(初期設定:ファイン)

撮影する静止画の画質を設定します。

1. 「画質」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - スーパーファイン: 最高画質
 - ファイン : 高画質
 - 標準 : 標準画質
3. メニューボタン (M) を押すと、撮影画面に戻ります。

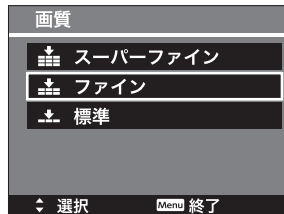


- ◆ 高画質なほど鮮明ですが、データ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。
- ◆ 静止画のみの機能です。

1.



2.





静止画モード

❏ ホワイトバランス(初期設定:自動ホワイトバランス)

様々な被写体周辺の状況に応じて
ホワイトバランスを調整し、希望の色調に近づけます。

1. 「ホワイトバランス」選択画面を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

自動 : 自動で調整します。
 晴天 : 屋外の晴天時での撮影に適しています。
 曇り : 屋外の曇天時、日陰での撮影に適しています。
 白熱灯 : 室内の白熱灯下での撮影に適しています。
 蛍光灯H : 室内の蛍光灯下(青色系)での撮影に適しています。
 蛍光灯L : 室内の蛍光灯下(赤色系)での撮影に適しています。
 カスタム : グレーカードまたは白い紙を写した状態で
 右ボタンを押して、ホワイトバランスを調整します。

3. メニューボタン(Ⓜ)を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ インテリジェント モードの場合は設定できません。



静止画モード

最大 ISO オート(初期設定:ISO 800)

撮影時の感度を設定します。

感度を上げると暗い場所での撮影も可能になりますが、ノイズが増え、画質が低下します。感度を下げると、ノイズが少なくなめらかな画質を得ることができますが、多くの光量が必要となります。

1. 「最大 ISO オート」を選択します。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード

●前ページより続き

2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

 ISO 200：屋外の晴天時、または明るい室内での撮影に適しています。

 ISO 400：屋外の曇天時、または光量が少ない室内で
フラッシュを発光して撮影する場合に適しています。

 ISO 800：光量が少ない状況下で、
フラッシュを発光せずに撮影する場合に適しています。

3. メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 上記説明はあくまでも目安です。

撮影結果を確認しながら、撮影状況に合わせて設定してください。



静止画モード

測光(初期設定:マルチ)

露出の測光方式を設定します。

1. 「測光」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - [] マルチ : 全体的に測光します。
 - [] 中央部重点 : 中央部周辺を重点的に測光します。
 - [] スポット : 被写体の中央部を部分的に測光します。
3. メニューボタン()を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ インテリジェント モードの場合は、設定できません。



静止画モード

▶▶ 露出ブラケット(初期設定:オフ)

露出を変えて3枚撮影します。

1. 「露出ブラケット」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

OFF オフ : 露出ブラケットを設定しません。

 ± 0.3 : 露出を ± 0.3 EV変えて撮影します。

 ± 0.7 : 露出を ± 0.7 EV変えて撮影します。

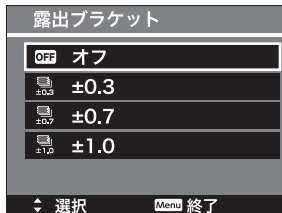
 ± 1.0 : 露出を ± 1.0 EV変えて撮影します。

3. メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ インテリジェントモードの場合は、設定できません。



静止画モード

AF領域(初期設定:ワイド)

オートフォーカスの領域を設定します。

1. 「AF領域」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - [顔] 顔認識 : 検出された顔に焦点を合わせます。
 - [] ワイド : 広範囲に焦点を合わせます。
 - [] 中央部重点 : 画角中央部に焦点を合わせます。
 - ⊕ AF追跡 : 中央部に表示されるAFエリアマークにシャッターを半押しして焦点を合わせ、半押しのまま少しカメラを動かすと最初に焦点を合わせた被写体を追跡します。
3. メニューボタン(M)を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード



- ◆ プログラムモード時に選択できます。
撮影距離がMFになっていると有効になりませんのでご注意ください。
- ◆ すべての撮影条件で動作を保証するものではありません。
- ◆ 静止画のみの機能です。



静止画モード

AF補助ランプ(初期設定:オート)

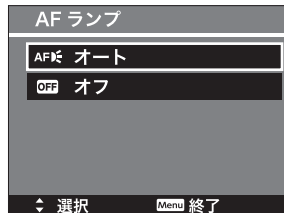
暗い場所でピントが合いにくい時、
一時的に光を照射してピントを合わせやすくします。

1. 「AFランプ」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押して決定します。
AF $\square$ オート：AF補助ランプを有効にします。
OFF オフ：AF補助ランプを無効にします。
3. メニューボタン $\text{\textcircled{M}}$ を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ インテリジェント モードの場合は、設定できません。



静止画モード

▶ AE-L/AF-L(ロック)の設定(初期設定:AE-L/AF-L)

1.

この設定により、撮影時に
AE/AF LOCK(機能ボタン )を押した際の機能を
「AEロック(露出)」、「AFロック(フォーカス)」、
またはその両方「AE/AFロック」のいずれかに
指定することができます。

1. 「AE-L/AF-L」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押して決定します。

-  AE-L : 露出をロックします。
-  AF-L : フォーカスをロックします。
-  AE-L/AF-L : 露出とフォーカス、両方をロックします。

3. メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。



2.



◆ この機能は「プログラムモード」のみ設定できます。



静止画モード

▶ デジタルズーム(初期設定:オン)

デジタルズーム機能の設定を行います。

1. 「デジタルズーム」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
ON オン：デジタルズーム機能を有効にします。
OFF オフ：デジタルズーム機能を無効にします。
3. メニューボタン **(M)** を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード



- ◆ デジタルズームのご使用方法は、P.46「ズーム撮影」をご覧ください。
- ◆ デジタルズームは、シーンモードにより使用できません。
また、動画モードでも使用できません。
- ◆ この機能は「プログラムモード」のみ設定できます。
AF領域が顔認識になっているとデジタルズームの設定ができませんので、
ご注意ください。
- ◆ 基本モードにより初期設定は異なります。



静止画モード

日付スタンプ(日付プリント／初期設定:オフ)

撮影する静止画に日付をプリントすることができます。

1. 「日付スタンプ」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - 日付のみ : 日付のみプリント設定をします。
 - 日付&時刻 : 日付と時刻のプリント設定をします。
 - オフ : 日付プリント設定をしません。
3. メニューボタン を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード



- ◆ 静止画のみの機能です。
- ◆ 日付スタンプ設定時は露出ブラケットおよび連写が多少遅くなる場合があります。
- ◆ 日付をスタンプした静止画を回転した場合、日付も回転します。
- ◆ 「日付スタンプ」設定時に、カメラの日付／時刻が正しいかを確認してください。

» ズーム撮影

P.46「ズーム撮影」をご覧ください。

» 撮影距離

P.56「撮影距離」をご覧ください。



静止画モード

自動表示(プレビュー／初期設定:オン)

静止画を撮影した直後、
撮影した静止画を約1秒間表示します。

1. 「自動表示」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押して決定します。
ON オン: プレビュー機能を有効にします。
OFF オフ: プレビュー機能を無効にします。
3. メニューボタン **(M)** を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ 静止画のみの機能です。



静止画モード

▶ まばたき検出(初期設定:オフ)

撮影時に人物がまばたきをした際、
カメラがまばたきを検出し、
撮影画像の保存または削除を選択することができます。

1. 「まばたき検出」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押して決定します。

ON オン: まばたき検出を有効にします。

OFF オフ: まばたき検出を無効にします。

3. モードボタン を押すと、撮影画面に戻ります。
4. シャッターボタンを半押しして撮影準備が整うと
フォーカスフレームが緑色に変わります。
5. シャッターボタンを押して撮影します。

●次ページへ続く

1.



2.





静止画モード

●前ページより続き

6. カメラがまばたきを検出した場合は、
「保存」または「キャンセル」の選択画面が表示されます。
7. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。

保存 : カメラに画像を保存します。

キャンセル : 画像を保存しません。



◆この機能は「インテリジェントモード」のみ設定できます。

◆すべての状況で動作を保証するものではありません。



静止画モード

▶ グリッド(初期設定:オフ)

撮影する際、液晶モニターに縦横の線を表示することができます。

1. 「グリッド」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
ON オン: グリッドを表示します。
OFF オフ: グリッドを表示しません。
3. メニューボタン (M) を押すと、撮影画面に戻ります。

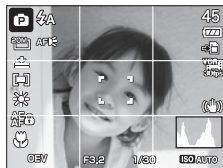
1.



2.



◆ 静止画のみの機能です。



グリッド表示



静止画モード

手ぶれ軽減(初期設定:オン)

静止画撮影時の手ブレを軽減します。

1. 「手ぶれ軽減」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
ON オン: 手ぶれ軽減を有効にします。
OFF オフ: 手ぶれ軽減を無効にします。
3. メニューボタン **(M)** を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページへ続く

1.



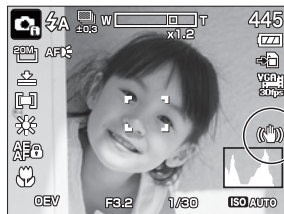
2.





静止画モード

●前ページより続き



手ぶれ軽減アイコン

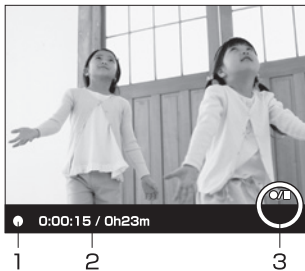


- ◆手ぶれ軽減機能をご使用の場合、ISO感度は自動的に「オート」になります。
- ◆被写体周辺の光量が不足しているとノイズが発生する場合があります。
- ◆手ぶれ軽減機能は電子式です。
- ◆静止画のみの機能です。



動画モード

▶ 動画撮影モードの液晶モニター表示



1	●	キーインジケータ	動画撮影中です。
2	0:00:15 / 0h23m	録画時間(目安です)	録画時間／録画可能時間
3	📹	録画アイコン	一時停止します。P.86参照



動画モード

動画の撮影

動画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 液晶モニターで被写体を捉えます。必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
3. 録画ボタン (●) を押して撮影を開始します。
4. 上ボタンを押すと、撮影を一時停止します。再度上ボタンを押すと、撮影を開始します。
5. 再度録画ボタンを押すと撮影を終了し、撮影画面に戻ります。

●次ページに続く





動画モード



- ◆ 1ファイルの最大容量は4GBです。
- ◆ メモリー残容量が無くなると、カメラは自動的に撮影を終了します。
- ◆ デジタルズームは、使用できません。
- ◆ ズーム中は、音声は記録されません。
- ◆ 動画撮影中および一時停止中は、自動電源オフ機能(省電力)は作動しません。

» ズーム撮影

P.46「ズーム撮影」をご覧ください。

» 撮影距離

P.56「撮影距離」をご覧ください。



動画モード

▶ 動画撮影メニュー

動画撮影時の設定をします。

1. メニューボタン (M) を押し、撮影メニューを表示します。
2. 右または左ボタンを押して  を選択します。
3. 上または下ボタンを押して項目を選択し、OKボタンまたは右ボタンを押して、サブメニューを表示します。





動画モード

ムービーモード(初期設定:720p30)

撮影する動画サイズを設定します。

1. 「ムービーモード」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

 720p30 : 1280×720 (HDサイズ)

 VGAp30 : 640×480 (VGAサイズ)

3. メニューボタン (M) を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、撮影時間が少なくなります。



動画モード

▶▶ プリレコード(初期設定:オフ)

録画開始の3秒前からの映像を保存します。

1. 「プリレコード」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
ON オン: プリレコード機能を設定します。
OFF オフ: プリレコード機能を設定しません。
3. メニューボタン **(M)** を押すと、撮影画面に戻ります。



◆ プリレコード機能をオンにして録画した後は、自動でプリレコード機能がオフになります。
再びプリレコード機能を有効にするには、再度設定してください。

1.



2.





動画モード

風カット(初期設定:オフ)

動画撮影時、カメラ周辺の風の音を最小限に抑えます。

1. 「風カット」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

ON オン: 風カット機能を有効にします。

OFF オフ: 風カット機能を無効にします。

3. メニューボタン **(M)** を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



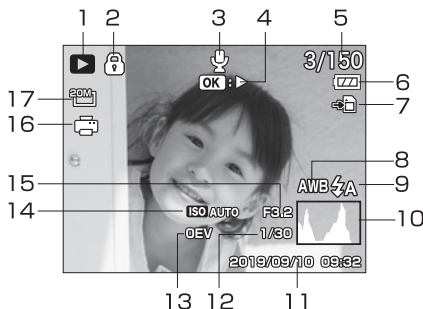
2.





再生モード

▶ 静止画再生モードの液晶モニター表示



1	▶	再生モード	再生モードアイコン
2	🔒	プロテクト(保護)	選択された静止画を保護します。P.107参照
3	🗣️	ボイスメモ	選択された静止画にボイスメモされていることを表示しています。
4	OK▶	キーインジケータ	OKボタンを押すとボイスメモの再生を行います。
5	3/150	ファイル番号	現在のファイル／全てのファイル数



再生モード

6		電池残容量	電池残量を表示します。P.27参照
7		メモリー	現在使用中の記録媒体(内蔵メモリまたはメモリーカード)を表示します。
8	AWB	ホワイトバランス	撮影されたホワイトバランスの設定を表示します。
9		フラッシュモード	撮影されたフラッシュ設定を表示します。P.53参照
10		ヒストグラム	撮影されたヒストグラムデータを表示します。
11		撮影日時	静止画の撮影日時データを表示します。
12	1/30	シャッタースピード	撮影されたシャッタースピードを表示しています。
13	0EV	露出補正	撮影された露出データを表示しています。
14	ISO AUTO	ISO感度	撮影されたISO感度を表示しています。
15	F3.2	シャッタースピード	撮影された絞り値を表示しています。
16		DPOF	選択された静止画にDPOFが設定されています。 プリント出力する画像が選択されていることを表示します。
17		画像サイズ	撮影された画像サイズを表示しています。P.63参照



再生モード

▶ 静止画ファイルの再生

静止画ファイルを液晶モニターで再生します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 再生ボタン (▶) を押します。
3. 左または右ボタンを押して、
再生したい静止画ファイルを選択します。





再生モード

再生ズーム

静止画ファイルの表示中、
画像を拡大表示することができます。

1. 静止画ファイルを表示します。
2. ズームスイッチを右に押すと拡大表示、
その後ズームスイッチを左に押すと縮小表示します。
3. 上／下または左／右ボタンを押して、
拡大表示範囲を移動します。
4. 再度、再生ボタンを押すかシャッターボタンを押すと、
撮影画面に戻ります。

2.



3.

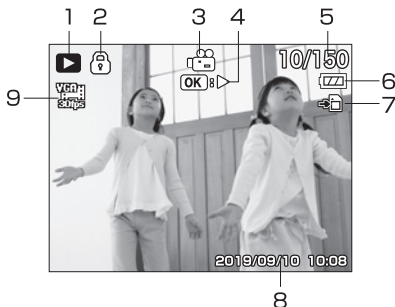


- ◆ 静止画ファイルのみの機能です。
- ◆ 最大12倍まで拡大できます。



再生モード

▶ 動画再生モードの液晶モニター表示



1		再生モード	再生モードアイコン
2		プロテクト(保護)	選択された動画ファイルを保護します。P.107参照
3		動画ファイル	動画ファイルアイコン



再生モード

4		キーインジケータ	OKボタンを押すと再生を開始します。
5	3/150	ファイル番号	現在のファイル／全てのファイル数
6		電池残容量	電池残量を表示します。P.27参照
7		メモリー	現在使用中の記録媒体(内蔵メモリまたはメモリーカード)を表示します。
8	2019/09/10 10:08	撮影日時	撮影された動画の撮影日時データを表示します。
9		動画サイズ	撮影された動画サイズを表示します。P.89参照



再生モード

▶ 動画ファイルの再生

動画ファイルを液晶モニターで再生します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 再生ボタン (▶) を押します。
3. 左または右ボタンを押して、再生したい動画ファイルを選択します。
4. OKボタンを押して、動画ファイルを再生します。
5. 再生中に上ボタンを押すと、再生を一時停止することができます。
再度、上ボタンを押すと、再生を再開します。
また、一時停止中に左ボタンを押すとコマ戻し、
右ボタンを押すとコマ送りを行うことができます。
6. 再生中、左ボタンを押すと早戻し、
右ボタンを押すと早送りを行うことができます。

●次ページへ続く

動画ファイルアイコン

3.



4.





再生モード

●前ページより続き

7. 再生中、ズームボタンを右または左に押して、音量を調節することができます。
8. 下ボタンを押すと、再生途中でも再生を終了します。

7.



音量アイコン



◆一時停止中・早送り／早戻し中は、音量を調節することができません。



再生モード

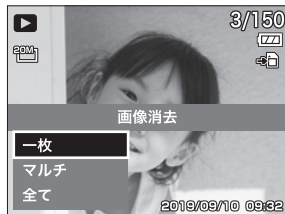
クイック消去

記録したファイルを消去します。

1. 再生ボタン (▶) を押します。
2. AE/AF LOCK (機能ボタン ) を押します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

- 一枚 : 表示中のファイルを削除します。
- マルチ : サムネイル表示されたファイルの中から
上ボタンを押して選択し、OKボタンを押します。
これらを解除する時は、下ボタンを押します。
- 全て : 記録されている全ての画像を消去します。

3.



- ◆ 消去したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。
- ◆ 選択されている項目は、黄色の枠で表示されます。



再生モード

回転

液晶モニターに表示中のファイルを回転します。

1. 回転するファイルを表示します。
2. 上ボタンを押します。
ボタンを押すごとに時計回りに90°ずつ回転します。

2.



- ◆ 回転した状態で保存されます。
- ◆ 静止画のみの機能です。



再生モード

サムネイル表示

9分割／36分割のサムネイル表示に切り替えます。
ファイルを素早く探すことができ、大変便利な機能です。

1. カメラの電源をオンにして再生ボタン (⏮) を押します。
2. ズームボタンの左を押すと、
9分割のサムネイル表示に切り替わります。
ズームボタンの左を2度押すと
36分割のサムネイル表示に切り替わります。
3. 上／下または左／右ボタンを押し、
ファイルの選択(黄枠)を移動します。
4. OKボタンを押すと全画面表示に戻ります。

2.





再生モード

▶ カレンダー表示

撮影したファイルを日付(カレンダー)の中から素早く探すことができます。

1. カメラの電源をオンにして再生ボタン(⏮)を押します。
2. ズームボタンの左を3度押すと
カレンダー表示に切り替わります。
3. 上／下または左／右ボタンを押し、
日付選択(黄枠)を移動し、OKボタンを押します。
4. 選択された日付のファイルが全画面表示されます。
左または右ボタンを押して、ファイルを選択します。



- ◆ カレンダー上にそれぞれ表示されたファイルは、当日最初に記録されたファイルになります。
- ◆ ズームボタンの右を押すと、36分割のサムネイル表示に切り替わります。
- ◆ 選択した日付のファイル表示をすべて完了した場合、
右ボタンをさらに押すと次の撮影日のファイルを表示します。



再生モード

再生メニュー

再生メニューモードの様々な設定を行います。

1. カメラの電源をオンにして再生ボタン (▶) を押します。
2. メニューボタン (M) を押して、再生メニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して項目を選択し、OKボタンを押してサブメニューを表示します。

2.



◆ 選択されている項目は、黄色の枠で表示されます。



再生モード

スライドショー

メモリーに記録されている全ての静止画を、一定の間隔で表示します。

1. 「スライドショー」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、または左または右ボタンを押して設定します。

スタート : OKボタンでスライドショーをスタートします。

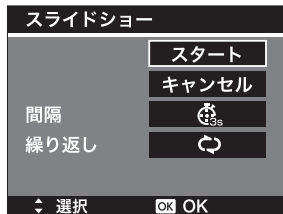
キャンセル : OKボタンで再生メニューに戻ります。

●次ページへ続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

間隔[初期設定:3秒] : スライドショーの表示間隔を以下から設定します。

「 1秒」「 3秒」

「 5秒」「 10秒」

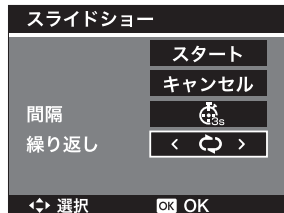
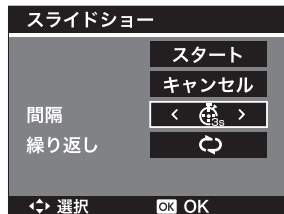
繰り返し[初期設定:連続]: スライドショーの繰り返しを設定します。

「 繰り返し表示」

「 一巡すると終了」

3. スタートを選択し、OKボタンを押すとスライドショーを開始します。

4. 下ボタンを押すと、再生モードに戻ります。
スライドショー中に再生ボタン()を押してもスライドショーを終了します。



◆ 静止画のみの機能です。動画は表示しません。



再生モード

▶▶ プロテクト(保護)

撮影したファイルの誤消去を防ぐために保護します。

1. 「プロテクト」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

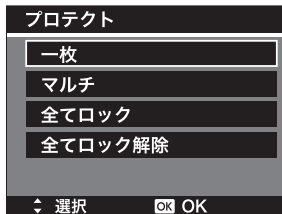
- 1枚 : 選択したファイルを保護します。
マルチ : 同時に複数のファイルを保護します。
全てロック : 全てのファイルを保護します。
全てロック解除 : 全てのファイルを保護解除します。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

<「1枚」を選択した場合>

A-1. 左または右ボタンを押して、保護するファイルを選択します。

A-2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

ロック：表示中のファイルを保護します。

→ロックアイコンが現れ、切り替え表示は「ロック解除」に変わります。

終了：ロックしないで再生メニューに戻ります。

A-3. 保護(ロック)を解除する場合は、

左または右ボタンを押して、解除するファイルを選択します。

上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

ロック解除：保護設定を解除します。

→ロックアイコンが消え、切り替え表示は「ロック」に変わります。

終了：解除しないで再生メニューに戻ります。

A-2.



A-3.



●次ページに続く



再生モード

●前ページより続き

<「マルチ」を選択した場合>

B-1. 左または右ボタンを押して、
保護するファイルを選択(黄色の枠)し、
上ボタンを押します。
この作業を繰り返し、複数選択します。

B-2. OKボタン : 選択されたファイルを保護します。
メニューボタン (M) : 保護しないで
再生メニューに戻ります。

●次ページに続く

B-1.





再生モード

●前ページより続き

<「全てロック」を選択した場合>

C-1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい : すべてのファイルを保護します。

キャンセル: ロックしないで再生メニューに戻ります。

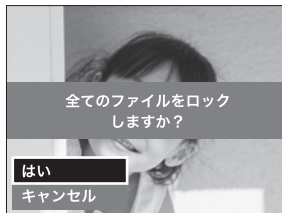
<「全てロック解除」を選択した場合>

D-1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

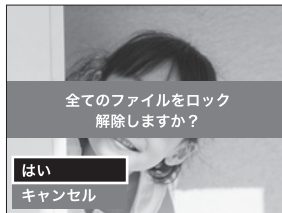
はい : すべてのファイルの保護を解除します。

キャンセル: 解除しないで再生メニューに戻ります。

C-1.



D-1.



◆ 保護されたファイルには  アイコンが表示されます。



再生モード

ボイスメモ(音声メモ)

撮影した静止画に音声メモを加えることができます。

1. カメラの電源をオンにして、再生ボタン (▶) を押します。
2. 左または右ボタンを押して、
ボイスメモを付加する静止画ファイルを選択します。
3. メニューボタン (M) を押して、「ボイスメモ」を選択し、
OKボタンまたは右ボタンを押します。
4. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。
スタート : ボイスメモの付加録音を開始します。
キャンセル : ボイスメモを付加しません。
5. 録音が始まります。
6. 再度OKボタンを押すと、ボイスメモの追加を終了します。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き



- ◆ボイスメモの付加された静止画には  アイコンが表示されます。
- ◆ボイスメモは最大30秒です。

<ボイスメモを削除する場合>

- B-1. ボイスメモを消去するファイルを表示します。
- B-2. AE/AF LOCK(機能ボタン ) を押し、サブメニューを表示します。
- B-3. 「一枚」を選択し、OKボタンを押します。
- B-4. 上または下ボタンで「消去 」を選択し、OKボタンを押します。  アイコンが消えます。

B-4.





再生モード

フィルタ効果

撮影した静止画に各種の効果を加えます。

1. フィルタ効果を加える静止画を選択して表示します。
2. 「フィルタ効果」を選択し、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押してサブメニューのいずれかを選択し、OKボタンを押します。



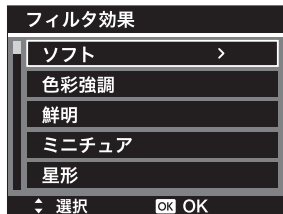
- ◆ 編集された写真は別ファイルとして保存されます。
- ◆ 静止画のみの機能です。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

ソフト

静止画の雰囲気をもっとソフトにし、
中心部のピントの合うエリアを選択します。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。

ワイド

標準

狭く

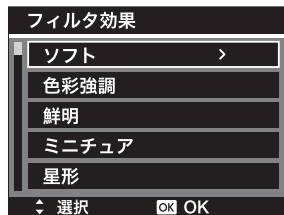
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

色彩強調

選択した色のみカラー表示し、
他の部分はグレースケールで表示します。

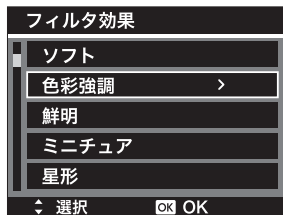
1. 右または左ボタンを押して強調する色彩を選択し、
OKボタンを押します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。2.

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。

●次ページに続く

1.





再生モード

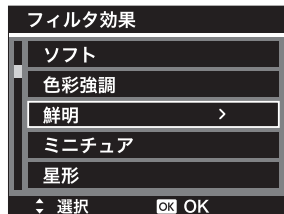
鮮明

コントラストを上げて色を鮮明にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



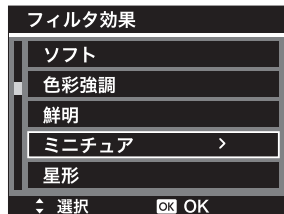
ミニチュア

ジオラマ風にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



●次ページに続く



再生モード

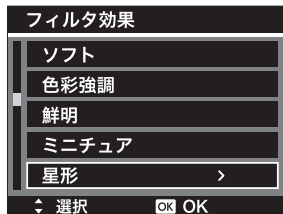
▶▶ 星型

光源などの明るい位置に光の線を付加します。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



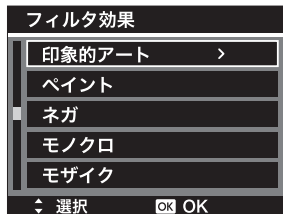
▶▶ 印象的アート

シャープに仕上げます。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



●次ページに続く



再生モード

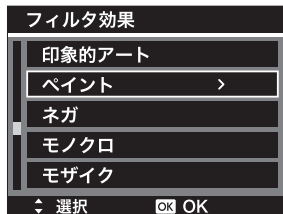
▶▶ ペイント

イラスト風にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



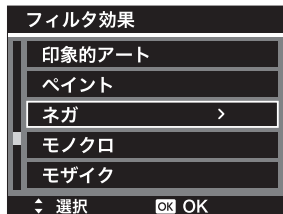
▶▶ ネガ

ネガ風にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



●次ページに続く



再生モード

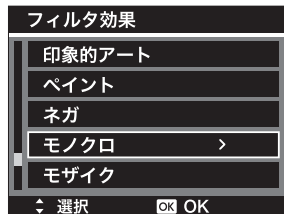
▶▶ モノクロ

モノクロ写真風にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



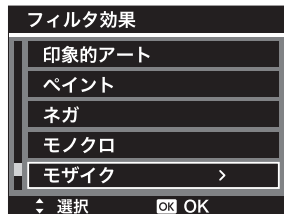
▶▶ モザイク

全体にモザイクをかけます。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。



●次ページに続く



再生モード

セピア

セピア写真風にします。

1. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

保存 : フィルタ効果を加えて別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。





再生モード

トリミング

撮影した静止画をトリミングします。

1. トリミングする静止画を選択して表示します。
2. 「トリミング」を選択し、サブメニューを表示します。
3. ズームボタンの左または右を押して拡大率を決定し、上下または左右ボタンを押して、選択範囲を移動し、OKボタンを押します。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

4.上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい : 別ファイルとして保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。

2.



◆VGAサイズのファイルはトリミングできません。

◆トリミングされた写真は別ファイルとして保存されます。

◆静止画のみの機能です。



再生モード

サイズ調整

撮影した静止画のサイズを小さく変更することができます。

1. サイズ調整する静止画を選択して表示します。
2. 「サイズ調整」を選択し、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

640 : 640×480

320 : 320×240

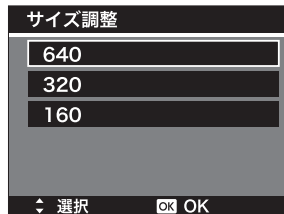
180 : 180×120

●次ページに続く

2.



3.





再生モード

●前ページより続き

4. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい : サイズ調整を設定し、別ファイルで保存します。

キャンセル: 保存せず再生メニューに戻ります。

4.



◆ 画像サイズを大きくすることはできません。

◆ 静止画のみの機能です。



再生モード

▶▶ 起動画像(初期設定:システム)

起動画面に表示する静止画像を任意設定することができます。

1. 「起動画面」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

システム：工場出荷時の起動画面に設定します。

マイ画像：表示中のファイルを起動画面を表示します。

左または右ボタンを押して、
ファイルを選択します。

オフ：起動画面を設定しません。

1.



2.



- ◆ 起動画面に設定中のファイルを消去した場合でも、それにより表示される起動画面は変更されません。



再生モード

▶▶ DPOF

DPOFは、DPOFをサポートするプリンターを使い、メモリーカードに保存されている静止画を直接プリントしたり、写真店にプリントサービスを依頼する場合に手間を省くことができます。

1. 「DPOF」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

画像を選択：プリントする画像・枚数を選択します。

リセット：DPOF設定を解除します。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

<「画像を選択」を選択した場合>

1. 左または右ボタンを押して、
DPOF設定を行うファイルを選択します。
黄枠で表示されます。
2. 上または下ボタンを押して、
プリント枚数を選択します。
1～9枚まで指定することができます。
 アイコンが表示されます。
指定を取り消すには、枚数表示をなくします。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

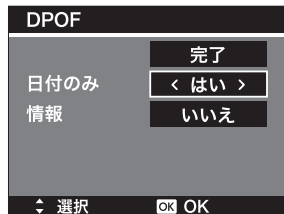
3. プリント枚数を設定後、OKボタンを押すと、プリントする写真への日付／情報印字設定をすることができます。上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択します。

日付のみ：右または左ボタンを押して
「はい(日付印字設定)」、
「いいえ(日付印字設定を行わない)」
を選択します。

情報：右または左ボタンを押して
「はい(情報印字設定)」、
「いいえ(情報印字設定を行わない)」
を選択します。

上または下ボタンを押して、「完了」を選択し、
OKボタンを押して決定するとDPOF選択画面に戻ります。

3.



◆撮影時に「日付プリントオン」に設定されている場合、
日付スタンプをオフには設定できません。



再生モード

☞ コピー

カメラとメモリーカードに保存されている
静止画・動画ファイル(以下ファイル)を、
カメラまたはメモリーカードにコピーします。

1. 「コピー」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押します。

カードへコピー：カメラに保存されたファイルを
メモリーカードにコピーします。

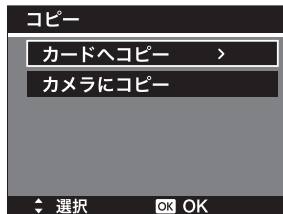
カメラにコピー：メモリーカードに
保存されたファイルを
カメラにコピーします。

●次ページに続く

1.



2.





再生モード

●前ページより続き

<「カードへコピー」を選択した場合>

A-1. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

画像を選択：カメラに保存されたファイルを選択し、メモリーカードにコピーします。

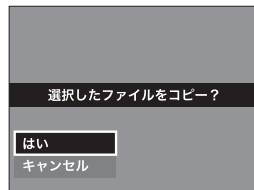
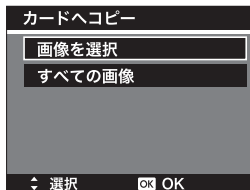
右または左ボタンを押してコピーしたいファイルを選択し、
上または下ボタンを押して選択します。

選択されたファイルには✓アイコンが表示されます。

OKボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい：ファイルをメモリーカードにコピーします。

キャンセル：ファイルをコピーしません。 ●次ページに続く





再生モード

●前ページより続き

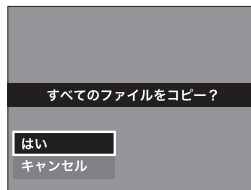
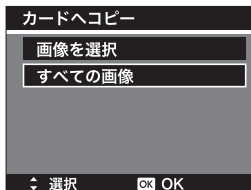
A-2. すべての画像：カメラに保存されたすべてのファイルを
メモリーカードにコピーします。

OKボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい：すべてのファイルをメモリーカードにコピーします。

キャンセル：ファイルをコピーしません。

●次ページに続く





再生モード

●前ページより続き

<「カメラにコピー」を選択した場合>

B-1. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

画像を選択：メモリーカードに保存されたファイルを選択し、カメラにコピーします。

右または左ボタンを押してコピーしたいファイルを選択し、

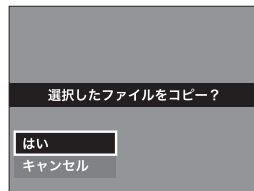
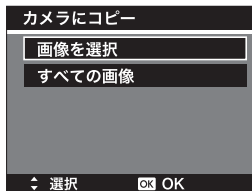
上または下ボタンを押して選択します。

選択されたファイルには✓アイコンが表示されます。

OKボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい：ファイルをカメラにコピーします。

キャンセル：ファイルをコピーしません。 ●次ページに続く





再生モード

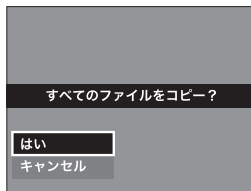
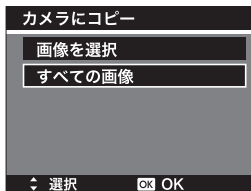
●前ページより続き

B-2. すべての画像：メモリーカードに保存されたすべてのファイルをカメラにコピーします。

OKボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい：すべてのファイルをカメラにコピーします。

キャンセル：ファイルをコピーしません。



◆ カメラの内蔵メモリの容量により、コピーできない場合があります。

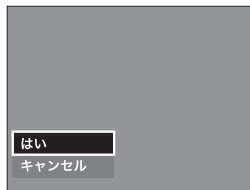


再生モード

ムービー貼り付け

動画ファイルを連結します。

1. 「ムービー貼り付け」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 右または左ボタンを押して貼り付けしたいファイルを選択し、上または下ボタンを押して選択します。
選択されたファイルには✓アイコンが表示されます。
OKボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。
はい : 動画ファイルを連結します。
キャンセル: 本機能をキャンセルします。





再生モード

顔を微調整

人物を撮影した静止画の顔部分の微調整を行います。

1. 顔を微調整の効果を加える静止画を選択して表示します。
2. 「顔を微調整」を選択し、サブメニューを表示します。
3. 選択した静止画に複数の顔がある場合、
上または下ボタンを押して、微調整したい顔を選択します。
右ボタンを押して、サブメニューを選択します。

●次ページに続く





再生モード

●前ページより続き

4. 下記の項目を選択し、右ボタンを押してサブメニューを表示します。

上または下ボタンを押して選択し、OKボタンを押します。

上または下ボタンで調整する数値を選択します。黄枠の項目が選択されています。

次の項目を選択する場合は上または下ボタンを押して移動します。

滑らかに : 肌をなめらかにします。

明るく : 肌を明るくします。

目を大きく : 目を大きくします。

5. すべての項目を調整を終えたら、
保存を選択しOKボタンを押します。
別ファイルとして保存されます。



- ◆ 編集された写真は別ファイルとして保存されます。
- ◆ 静止画のみの機能です。



再生モード

▶▶ 動画ファイルの編集

動画ファイルを編集(前後の不要部分をカット)することができます。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 再生ボタン(▶)を押します。
3. 左または右ボタンを押して、
再生したい動画ファイルを選択します。
4. OKボタンを押して、動画ファイルを再生します。
5. 再生中に上ボタンを押して再生を一時停止します。
6. AE/AF LOCK(機能ボタン(AE/AF LOCK))を押します。
動画編集画面が表示されます。
7. 上または下ボタンを押して[]を選択後、
左または右ボタンを押して動画ファイルのカットしたい
最初の部分を選択します。0.5秒ずつ移動し、
カットされる部分は白い帯が移動して表示されます。

●次ページへ続く

7.





再生モード

●前ページより続き

8. 上または下ボタンを押して  を選択後、
左または右ボタンを押して動画ファイルのカットしたい最後の部分を選択します。
9. 動画を編集後、上または下ボタンを押して  を選択し、
OKボタンを押すと編集後の動画を再生します。
10. 上または下ボタンを押して  を選択すると、
編集後の動画を保存します。
編集後の動画は個別のファイルとして保存されます。
上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、
OKボタンを押して決定します。
保存 : 編集したファイルを保存します。
キャンセル: 編集したファイルを保存しません。
11. 編集途中で終了する場合は上または下ボタンを押して、
 を選択し、下記のいずれかを選択しOKボタンを押します。
はい : 再生画面に戻ります。
キャンセル: 編集画面に戻ります。

●次ページに続く

8.



9.





再生モード



- ◆ 黄色アイコンが選択されています。
動画編集は約2秒以下の短いファイルではできません。
- ◆ 編集された動画は、別ファイルとして保存されます。



設定モード

設定メニュー

カメラの様々な設定を行います。

1. カメラの電源をオンにして、メニューボタン **(M)** を押します。
2. 左または右ボタンを押して、「設定 」を選択し、設定メニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押し、各項目を選択し、サブメニューを表示します。

1.



2.



◆ 選択されている項目は、黄色枠で表示されます。



設定モード

操作音(初期設定:オン)

カメラの操作に関する操作音を設定します。

1. 「操作音」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押し、下記のいずれかを選択し、
左または右ボタンを押して決定します。
起動音 : 起動時の音を
 サウンド1～3から選択します。
シャッター音: オン・オフを選択します。
ビープ音 : ビープ音(操作音)の音量を選択します。
3. OKボタンを押して決定すると
設定メニュー画面に戻ります。
4. 再度メニューボタン (M) を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.





設定モード

▶▶ 省電力(自動電源オフ／初期設定: 1分)

カメラを操作しない時間が一定時間続くと、電力節約のためカメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「省電力」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

 1分：1分間操作しないと、液晶が自動的にオフになり、その後1分で電源がオフになります。

 3分：3分間操作しないと、液晶が自動的にオフになり、その後1分で電源がオフになります。

 5分：5分間操作しないと、液晶が自動的にオフになり、その後1分で電源がオフになります。

OFF オフ：自動電源オフ機能を無効にします。

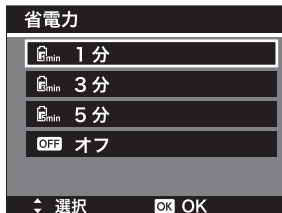
3. 設定メニュー画面に戻ります。
4. 再度メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。

●次ページに続く

1.



2.





設定モード

●前ページより続き



◆ 以下のような場合、自動電源オフは作動しません。

- 動画を撮影中または音声を録音中の場合。
- スライドショー、動画ファイル、音声ファイルを再生中の場合。

» 日時

P.39「日時の設定」をご覧ください。

» 言語

P.41「言語の設定」をご覧ください。



設定モード

表示モード(初期設定:オン)

液晶モニターのアイコンなどの表示を設定します。

1. 「表示モード」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。
 - オン : 液晶モニターに標準の表示をします。
 - 詳細情報: 液晶モニターに詳細な情報を表示します。
 - オフ : 液晶モニターに最小限の表示をします。
3. 設定メニュー画面に戻ります。
4. 再度メニューボタン を押すと、撮影画面に戻ります。

TV放送方式

本機はTV接続に対応しておりません。
あらかじめご了承ください。

1.



2.





設定モード

液晶輝度(初期設定:オート)

液晶モニターの明るさを設定します。

1. 「液晶輝度」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。
 - オート：自動で輝度を調整します。
 - 高輝度：明るめに表示します。
 - 標準：標準的な輝度で表示します。
3. 設定メニュー画面に戻ります。
4. 再度メニューボタン (M) を押すと、撮影画面に戻ります。

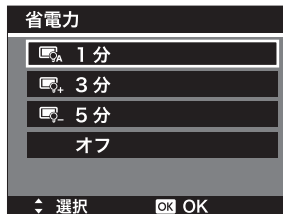
フォーマット

P.36「micro SDHC／SDXCメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。

1.



2.





設定モード

▶▶ 全てリセット(初期設定に戻す)

カメラの設定を、工場出荷時の設定に戻します。

1. 「全てリセット」を選択し、サブメニューを表示します。
2. 上または下ボタンを押し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

はい : 工場出荷時の初期設定に戻します。

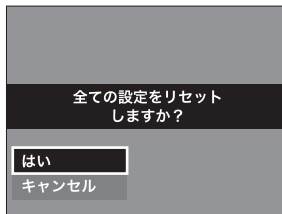
キャンセル : 初期設定に戻さず、設定メニューに戻ります。

3. 設定メニュー画面に戻ります。
4. 再度メニューボタン  を押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



◆ 日時および言語は、初期設定に戻してもリセットされません。



プリンターとの接続

▶ プリンターとの接続

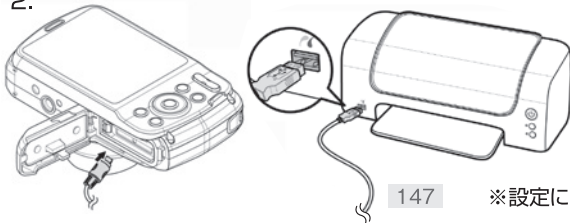
パソコンを経由せずに、撮影した静止画をご家庭のプリンターでプリントすることができます。

※接続したプリンターがダイレクトプリント対応プリンターでない場合、
液晶モニターにエラーメッセージが表示される場合があります。

1. カメラとプリンターの電源をオンにします。
2. 付属のUSB接続コードのミニ端子(小さい方)をカメラに、
USB端子(大きい方)をプリンターに接続します。
3. カメラの液晶モニターに「接続中...」と表示されます。

●次ページに続く

2.



※設定により表示されるアイコンは異なります。



プリンターとの接続

●前ページより続き

4. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押します。

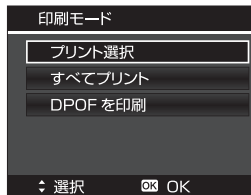
プリント選択 : 画像を選択してプリントします。

すべてプリント : すべての静止画をプリントします。

DPOFを印刷 : P.126「DPOF」で設定したファイルを、指定した枚数プリントします。

●次ページに続く

4.





プリンターとの接続

●前ページより続き

<「プリント選択」を選択した場合>

A-1. 左または右ボタンを押してプリントする画像を選択し、
上または下ボタンを押してプリント枚数を設定します。

A-2. 上または下ボタンを押し、「用紙サイズ」を選択します。
左または右ボタンを押し、下記のいずれかを選択します。

初期値：プリンターの設定値

A4 : A4サイズ

A-1.



●次ページに続く

A-2.





プリンターとの接続

●前ページより続き

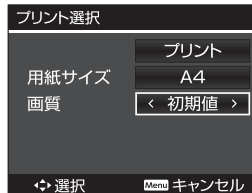
- A-3. 上または下ボタンを押し、「画質」を選択します。
左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択します。

初期値 : プリンターの設定値
標準 : 標準画質
ファイン: 高画質

- A-4. 上または下ボタンを押し、
「プリント」または「キャンセル」を選択し、
OKボタンを押します。
プリント : プリントを開始します。
キャンセル: プリントしません。
プリント中は「印刷中」と表示されます。
「印刷中」と表示中にメニューボタン  を押すと、
プリントを中止します。
他の画像もプリントする場合は、A-1～A-4を繰り返します。

●次ページに続く

A-3.



A-4.





プリンターとの接続

●前ページより続き

<「すべてプリント」を選択した場合>

B-1. 上または下ボタンを押してプリント枚数を設定します。

B-2. 上または下ボタンを押し、「用紙サイズ」を選択します。
左または右ボタンを押し、下記のいずれかを選択します。

初期値：プリンターの設定値

A4 : A4サイズ

●次ページに続く

B-1.



B-2.





プリンターとの接続

●前ページより続き

- B-3. 上または下ボタンを押し、「画質」を選択します。
左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択します。

初期値 : プリンターの設定値

標準 : 標準画質

ファイン: 高画質

- B-4. 上または下ボタンを押し、
「プリント」または「キャンセル」を選択し、
OKボタンを押します。
プリント : すべての静止画をプリントします。
キャンセル: プリントしません。
プリント中は「印刷中」と表示されます。
「印刷中」と表示中にメニューボタン(Ⓜ)を押すと、
プリントを中止します。

●次ページに続く

B-3.



B-4.





プリンターとの接続

●前ページより続き

<「DPOFを印刷」を選択した場合>

C-1. P.126「DPOF」で指定した画像を、
指定した枚数プリントします。

C-2. 上または下ボタンを押し、「用紙サイズ」を選択します。
左または右ボタンを押し、下記のいずれかを選択します。

初期値：プリンターの設定値

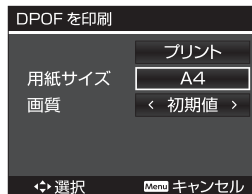
A4 : A4サイズ

●次ページに続く

C-1.



C-2.





プリンターとの接続

●前ページより続き

C-3. 上または下ボタンを押し、「画質」を選択します。
左または右ボタンを押して下記のいずれかを選択します。

初期値 : プリンターの設定値

標準 : 標準画質

ファイン: 高画質

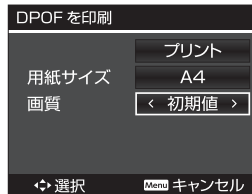
C-4. 「プリント」、「キャンセル」を選択します。

プリント : 「プリント」を選択し、OKボタンを押します。

キャンセル: メニューボタン (M) を押します。

プリント中は「印刷中」と表示されます。「印刷中」と表示中にメニューボタン (M) を押すと、プリントを中止します。

C-3.



C-4.



- ◆ 選択されている項目は、黄色の枠で表示されます。
- ◆ お使いのプリンターの設定をご確認ください。
- ◆ お使いのプリンターにより、設定・表示などは異なります。



パソコンとの接続

▶ パソコンとの接続

カメラとパソコンを接続し、ファイルをパソコンに取り込みます。

1. 付属のUSB接続コードのUSB端子(大きい方)をパソコンに接続し、ミニ端子(小さい方)をカメラに接続します。
2. パソコンとカメラの電源をオンにします。

1.



●次ページに続く





パソコンとの接続

●前ページより続き

3. カメラの液晶モニターに「接続中」、と表示された後、カメラ側は非表示になります。
パソコンのモニター上に、カメラの内蔵メモリーまたはSDメモリーカードのデータが「External Memory」(Windows)として表示されます。
※この時、「External Memory」同じ名称のものがもう一つ表示されます。その中で「MAGIX」ファイルはサポート外となります。あらかじめご了承ください。
4. Windowsの場合、記録ファイルは、「スタート」→「コンピュータ」→「Digital camera」→「External Memory」→「DCIM」→「100DICAM」などにあります。
5. 終了する場合は、各OSに適した方法で安全に付属のUSB-PC接続コードを外してください。



- ◆ カメラがパソコンに接続されると、カメラの液晶モニターの表示がオフになります。
- ◆ お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。



パソコンとの接続

▶▶ 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USB接続ケーブル、メモリーカードを絶対に抜かないでください。内蔵メモリー、メモリーカードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM] フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。



パソコンとの接続

📁 ファイル名について

ファイル名は「DSCI」で始まり、連番の4桁の数字が後に付きます。新しいフォルダのファイル番号は0001から始まります。フォルダ番号が999でファイル番号が9999を越える場合、「フォルダを作成することができません」という警告メッセージが表示されます。1フォルダあたりのファイル数は9999です。これを越えると新しいフォルダが作成されます。



- パソコン上でメモリーカード内のフォルダ名及びファイル名を変更しないでください。カメラでファイルを再生できない可能性があります。



パソコンとの接続

▶ パソコンで再生する

静止画、動画を再生します。

1. カメラとパソコンを付属のUSB接続コードで接続します。
(P.155「パソコンとの接続」をご覧ください。)
「DCIM」内にあるファイルをパソコンに保存してください。
2. 対応OS(P.167「パソコン環境」をご覧ください。)で、静止画を再生できます。
同様に対応OSに標準装備の「Windows Media Player」などで動画を再生できます。



- ◆ パソコンとの接続時に、撮影データが格納された[External Memory]以外に、もう一つ同じ名称のものが表示されます。
この中には「MAGIX.EXE」ファイルが入っており、このファイルをクリック、(またはダブルクリック)することで、インターネット接続環境にあるパソコンにおいてはインストーラー(日本語非対応)が表示されます。
こちらは当社でのサポート外となりますのであらかじめご了承ください。



故障かな?と思ったら

[症状] 電源が入らない

[原因] 充電電池の取り付け方向は間違っていないですか?

[対策] 充電電池の土を確認し、正しい方向でセットしてください。(P.24参照)

[症状] 電池残量は充分ですか

[対策] 充電電池を充電してください。(P.26参照)

[症状] 電池またはカメラが熱を持っている

[原因] カメラの連続使用またはフラッシュによるもので異常ではありません。

[症状] 電源を入れるとすぐ切れる

[原因] 充電電池の残量不足では?

[対策] 充電電池を充電してください。(P.26参照)

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] シャッターボタンが完全に押されていますか?

[対策] シャッターボタンを完全に押し込んでください。

[原因] メモリーカードの残量は充分ですか?

[対策] 新しいメモリーカードを使用するか、不要なファイルを消去してください。(P.100参照)



故障かな?と思ったら

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] フラッシュが充電中では?

[対策] 充電が終わるまで暫くお待ちください。

[症状] メモリーカードは正しくフォーマットされていますか?

[原因] フォーマットできない場合、メモリーカードが壊れています。

[症状] ピントが合わない

[原因] レンズが汚れていませんか?

[対策] レンズペーパーか柔らかく乾いた布でレンズを拭いてください。

[原因] 正しい撮影距離で撮影していますか?

[対策] 正しい撮影距離で撮影してください。(P.56参照)

[原因] シャッターを半押ししていますか?

[対策] 静止画の撮影をご覧ください。(P.44参照)



故障かな?と思ったら

[症状] ファイルが削除できない

[原因] ファイルが保護されていませんか?

[対策] 保護を解除してください。(P.107参照)

[症状] ファイルをダウンロードできない

[原因] お使いのパソコンのハードディスクの空き容量は充分ですか?

[対策] パソコンのハードディスクの空き容量をご確認ください。



記録可能枚数

▶ 静止画の記録可能枚数

静止画 サイズ	micro SDHCメモリーカード 4GB@6以上		
	画 質		
	スーパーファイン	ファイン	標準
20M	466	740	1097
8M	1138	1775	2624
5M	1775	2743	4024
3M	2743	4163	5030
VGA	13414	15091	17247
3:2 (18M)	564	881	1284
16:9 (14M)	619	981	1454
16:9 (2M)	3263	4643	7101
1:1 (9M)	1023	1609	2367



記録可能時間の目安

▶ 動画の記録可能時間

静止画 サイズ	micro SDHCメモリーカード 4GB@6以上
720p30	約23分
VGAp30	約49分



- ◆ 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定でないため、静止画の記録可能枚数、動画の記録可能時間に差が出ます。目安としてご参考ください。
- ◆ 静止画の記録可能枚数、動画の記録可能時間に達する前に、電池残量がなくなる場合があります。



仕様

製品仕様

イメージセンサー	1/2.3型 CCD
総画素数	2048万画素
有効画素数	2016万画素
レンズ	f = 4.6~18.4mm F3.2/5.8
焦点距離	26mm~104mm (35mmフィルム換算)
ズーム	光学：4倍、デジタル8倍
撮影距離	標準 : 約5cm~∞(W)、約60cm~∞(T)
	マクロ : 約5cm~100cm(W)、約60cm~200cm(T)
	スーパーマクロ : 約5cm(W)
液晶モニター	2.7型 TFT
内蔵メモリー	25MB
外部メモリー※1	micro SDHCメモリーカード：(4GB~32GB)
	micro SDXCメモリーカード：(64GB)
ファイル形式	静止画：JPEG、動画：MJPEG(AVI)、音声：PCM
静止画サイズ	20M、8M、5M、3M、VGA、3:2(18M)、16:9(14M)、16:9(2M)、1:1(9M)

※1 すべてのmicro SDHC/SDXCメモリーカードで動作を保証するものではありません。



仕様

動画サイズ	1280×720(30fps)、640×480(30fps)
シャッタースピード	1/2000～1秒(オート)、花火 4秒、キャンドルライト 1秒
ISO感度	オート、ISO100、200、400、800、1600、3200、6400
セルフタイマー	オフ、10秒、2秒、10秒+2秒
内蔵フラッシュ	モード : 自動、赤目軽減、強制発光、スローシンクロ、発光禁止 有効範囲 : 約0.5m～2.5m(W)、約0.5m～1.5m(T)
露出補正	±2.0EV (1/3EVステップ)
ホワイトバランス	自動、太陽光、曇り、白熱灯、蛍光灯H、蛍光灯L、カスタム
電源	リチウムイオン充電電池(NP-45)
手ぶれ軽減機能	装備(電子式)
出入力ポート	USB 2.0
DPOFプリント	対応
ダイレクトプリント	対応
寸法	約107.5×66.2×50.6mm
重量	約170g (付属品、充電電池を含まず) 約186g (充電電池、メモリーカードを含む参考値)



仕様

▶ パソコン環境

カメラとパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows対応OS	
7(32/64bit)／8(32/64bit)／8.1(32/64bit)／10(32/64bit)	
CPU	Intel Pentium 4/2GHz 以上
メモリー	2GB 以上
インターフェース	USB2.0

●次ページに続く



仕様

●前ページより続き

動作保証について

- 前ページの動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。
ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
 - 動作環境を満たすパソコンの中でも、
一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
 - 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
 - USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、
自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- ◎micro SDHC／SDXCメモリーカードによっては使用できないものがあります。
- ◎記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
- ◎仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。



保証規定

保証規定

保証期間:お買上げ日より1年間

- (1) 修理の際は必ずお買上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
- (2) お買上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
- (3) 正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外には有料修理となります。(下記①～⑧など)
 - ① 取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
 - ② 保存上の不備のため湿度などによって生じた故障
 - ③ 火災や浸水・天災によって生じた故障
 - ④ 当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
 - ⑤ その他類似的起因による故障
 - ⑥ 消耗品(充電電池、フラッシュの発光管等)のお取り替え
 - ⑦ 落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水、浸水などによる故障
 - ⑧ 個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4) ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
- (5) レシートは大切に保管してください。
- (6) 修理品に送料が掛かった場合はお客様にてご負担です。
- (7) 当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証しません。メモリーの破損やデータの消失などに関しては一切の責任を負いかねます。
- (8) 出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- (9) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- (10) 本保証は保証規定により無償修理を約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

[お願い]

修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

●お客様の承諾を得た場合。

●お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

ケンコー・トキナーお客様相談室

DSC200WPについてのお問い合わせは

フリーコール(無料) ※海外からおよびIP電話では接続できません



0120-775-818

携帯電話・PHS・IP電話をご利用の場合

03-6840-3389

(通話料がかかります)

●受付時間 9:15～17:30 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休業等を除く)
※本ダイヤルでの通話は、応対品質向上のため録音させていただいております。



Kenko Tokina Co., Ltd.

株式会社 **ケンコー・トキナー**

ホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>

本 社 〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル



メモ

